



編集

豊平区役所総務企画課広聴係  
〒062-8612  
豊平区平岸 6条10丁目  
☎822-2400 内線214・215  
FAX813-3603

## とよひら元気印 (第67回)

なかがわ しゅういち  
**中川 昭一** さん (69)

歴史研究家 豊平区豊平在住

### きっかけは地域をあげてのまちづくり

北海道の開拓期に豊平川の右岸に定住し、札幌開祖とも呼ばれた「豊平川の渡し守 <sup>しむらでついち</sup> 志村鉄一」。中川昭一さんは、この志村鉄一や豊平区などの歴史を調べている研究家です。

研究を始めたのは20年ほど前。志村鉄一の功績をたたえた石碑が建立されている豊平地区で、地域の町内会と商店街が協力し、鉄一や歴史にちなんだまちづくりに取り組むことになったのがきっかけです。

「当時は鉄一について詳しく知る人は少なく、正しい歴史をきちんと調べなくてはいけないと思い研究を始めました」と中川さん。今でも図書館や古書店などで史料を集め、日々研究を重ねています。

「調べてみると、まだ発見されていない貴重な史料がたくさんあることがわかりました。探すのは一苦労ですが、諦めたら研究にならないし、万が一見つけたら大発見です。やるからには徹底的に、熱意をもって取り組んでいます」と力強く思いを語ります。



▲今年2月26日に丘珠空港で開催された地域歴史講座の様子。

### 研究の成果を後世へ

豊平地区で毎年行っている「豊平の歴史講演会」や、大学の市民公開講座で講師を務めるなど、豊平の歴史を後世に伝えるために活躍する中川さん。今年2月に丘珠空港の「札幌いま・むかし探検ひろば」で行われた地域歴史講座でも、魅力たっぷりに研究の成果を披露しました。

面白くわかりやすい語り口は、歴史好きの受講者からも好評で、講演後には熱心に質問に来る人も。「講演を聞いた人から後日、『ぜひ活用してほしい』と古い史料を頂いたりすることもあるんですよ」と笑顔で話します。

研究や講演の傍らで、豊平地区町内会連合会の副会長も務めるなど、地域の活動にも積極的に取り組みます。「町内会活動や歴史研究などで、いろいろな立場の人と交流できたのが一番の財産です」。

中川さんの人脈を生かした研究から、歴史上の新たな発見が生まれるかもしれません。

豊平区の人口・世帯数

人口	215,314人	(+877)
男	100,344人	(+512)
女	114,970人	(+365)
世帯数	110,224世帯	(+714)

(5月1日現在。( )内は前月比)

毎月14日は  
とよひらの日

豊平区ホームページ「夢ひらく 花ひらく とよひらく」  
<http://www.city.sapporo.jp/toyohira/>

豊平区広報番組「豊平インフォメーション」  
FMアップル76.5MHz 毎週木曜日15時～  
※6月14日は、区役所からの公開生放送です。  
内容は「とよひら元気大作戦!! 月間」です。

